

短期で取り組める身近な課題の再確認をしました!!

第2回勉強会の開催報告

日 時：平成24年2月19日（日） 13：30～15：30 場 所：川口市芝市民ホール
出席者：勉強会委員16名、川口市4名、コンサル6名

進
行
概
要

■開 会

■前回のおさらい

■短期で取り組める身近な課題を確認しよう!!

- 課題で出された箇所を写真で確認してみよう
- 課題の解決策について確認してみよう
- 各班の結果確認・発表
- 全体意見のとりまとめ

■今後の進め方について

■閉 会

第2回勉強会について

第2回勉強会は、「短期で取り組める身近な課題を確認しよう」と「今後の進め方について」の検討を行いました。

「短期で取り組める身近な課題を確認しよう」では、第1回勉強会で出された課題や解決策について、芝第2・第5地区の現況写真や事例写真のスライドを用いて確認しました。また、課題のもれがないか、各班で再検討を行いました。

「今後の進め方について」では、来年度以降の進め方について、確認を行いました。



■勉強会風景



「短期で取り組める身近な課題を確認しよう！！」検討結果まとめ

第1回勉強会で検討した内容を課題や改善策の見落としがないか、各班で再確認を行いました。

※赤字は、第2回勉強会の検討にて追加された意見

分類	課 題	改善策
道路・水路	① 通り抜け出来る道がない (A班・B班・E班)	・道を整備して、通り抜け道路にする ⇒便利にはなるが、危険にもなるのでは
	② 危険な道路 (A班・B班・C班・D班・E班)	・道が狭い ・見通しが悪い ・信号の見間違い ・優先順位が分かりづらい ・標識が分かりづらい ・段差がある ・駐車場が多く、車が沢山入ってくる ・自転車の整備 ・街灯の整備 ・マラソンコースの設置 ・歩車道の分離化 ・通過交通道路にさせない ・車が速度を出さない工夫をする(ハンプ設置等) ※1 ・カーブミラーの設置 ・道路の拡幅⇒大掛かりな改善策だが、最低限、緊急車両が通れる状態にする ・信号の設置 ・優先道路に色を付ける ・道路標識を交差点の近くに設置する ・道路に隅切りをつくる ・横断歩道の設置
	③ 夜は暗くて怖い (B班・C班・D班・E班)	・街灯の設置 ・住宅地では低い位置に設置すれば、迷惑がかからないのでは
	④ 水路 (A班・C班・D班・E班)	・蚊が発生する ・雨が降ると水があふれる ・悪臭 ・水路の暗渠化 ・水が1ヶ所に集まらないように工夫する ・水路の廃止(下水に変えてはどうか)
	⑤ セットバックされていない※2 (C班・D班)	・セットバックを徹底させる ※2
	⑥ 電柱や標識が邪魔 (D班・E班)	・電柱の移動により歩道空間の確保 (移動する電柱の番号を調べる)
公園・緑	⑦ 緑が少ない (B班・C班・D班・E班)	・緑がある公園の設置 ⇒緑を増やすと見通しが悪くなり、防犯面の不安もある ・低い花壇や生垣を設置し、見通しを良くする ・使いづらい土地をポケットパークにして、小さな公園を増やす ・ボールが使えるような公園にしてはどうか
	⑧ 公園は、子供が少なく使わない(D班)	
まち全体	⑨ 町の憩いの場が少ない(B班)	・公共施設の設置(銭湯・交番・コンビニ等) ⇒人の出入りが増え、防犯面の不安もある
	⑩ 住みづらい(C班)	・高齢者の増加に備え、住みやすいまちにする
	⑪ 住宅が密集している(D班)	

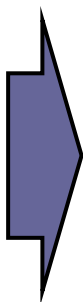
※1 ハンプ設置 道路を凸に舗装し、車のスピードを落とすようにすること

※2 セットバック 土地に接する道路の幅が4m未満の場合、道路の中心線から2mの範囲内には建物を建ててはならないという建築基準法上のルール

課題の解決策について確認してみよう

第2回勉強会では、課題の再確認後、解決策の12事例について紹介しました。

地区の課題



- ・歩道の設置
- ・車と歩行者の分離
- ・交差点の改良
- ・交差点カラー舗装
- ・自動車のスピード対策
- ・自転車の通行

- ・道路上の電柱を敷地内へ移設
- ・街路灯・防犯灯の設置
- ・水路の害虫への対策
- ・地域に愛され育まれる身近な公園づくり
- ・緑を増やす工夫
- ・通り抜け道路の整備・セットバックの徹底

歩道の設置(県道部分)



部分的に、用地買収が進んでいます

車と歩行者の分離



カラー舗装で歩者分離を明示することが費用的にも簡単

交差点の改良

(H22年6月)

(H24年2月)



芝小学校の食い違い交差点部分では、白線で車を誘導、ポールを立てて歩行者の安全を確保するように改善されています

交差点カラー舗装

優先道路



交差点をカラー舗装して優先道路を明示

自転車のスピード対策



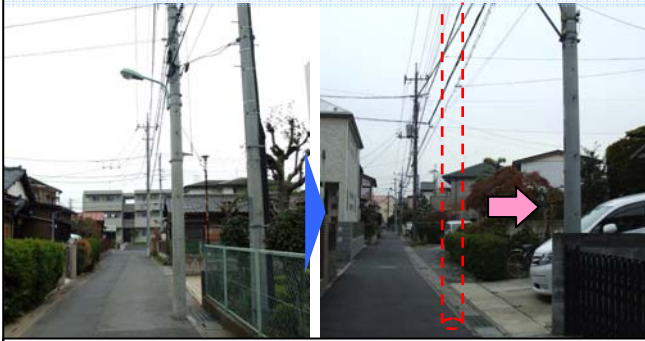
ハンプや狭さく→慣れてしまうと効果がない
ボラード等を設置→逆に邪魔になってしまう

自転車の通行



色分けした、自転車通行帯を設けたり、自転車の走行方向を示す、「ナビマーク」の活用

道路上の電柱を敷地内へ移設



○狭い道路を少しでも広くできる→建て替えに合わせて移設
×敷地に電柱をいれることへの理解が難しい

街路灯・防犯灯の設置



○街が明るく、防犯にも役立つ LED 照明で省エネ
×明るすぎると安眠の妨げ

街路灯・防犯灯の設置



低い位置の照明も効果的です
(写真は C 班の最近できた住宅部分)

街路灯・防犯灯の設置



低輝度の光を低い位置に分散配置することによって、暗いながらも温かみと安心感が感じられ、夜のまち歩きも安心できる光をつかった例
(石川県和倉温泉)

水路の害虫への対策



・蚊は水が溜まる所ならどこにでも発生(水を溜めない)
・水路の暗渠化は費用も時間もかかる。

・川口市では水路への薬剤を散布は基本的に禁止
河川課では4月から9月末までの間、月2回程度、成長抑制剤を散布
・防虫ネットを張るのも有効 →しかし、すぐ詰まる
・電撃殺虫器の活用 →効果は部分的

地球に愛され育まれる身近な公園づくり



○地域の皆さんで公園の魅力を UP させる
花を植えたり・桜を植えるなど

緑を増やす工夫



○水路の遊歩道をより魅力的にする
花を植えたり・桜を植えるなど

通り抜け道路の整備・セットバックの徹底 まちづくりプラン(たたき台)



第2段階を実現するために、
まずは第1段階の整備水準を早期に目指す

各班の結果発表で出された意見



A 班の発表

- ・ 道路標識を交差点の近くに設置すれば、事故も少なくなるのではないかと。
- ・ 道路の拡幅は課題の解決策としては大掛かりなものとなるので、最低限、緊急車両が通れるような状態にしてほしい。

- ・ すぐに解決できる問題ではないが、地盤が悪く、車が止まると揺れる。
- ・ 地区内に地盤が低い場所があり、水路に水がたまり、蚊が湧いてしまう。雨が降ると、膝上位の水がたまる場合もある。何のための水路なのか分からないので、しっかり維持管理をしてもらいたい。



B 班の発表



C 班の発表

- ・ 全ての私道を繋げるには時間がかかるので、防災上、必要な場所に通り返り出来る道路をつくる事が重要なのではないかと。
- ・ 公園は緑が少ないが、子供の確認がすぐに出来るのが良い面でもあるので、緑を増やすために、低い花壇を設置してみてもどうか。

- ・ 全体的に緑地が少ないが、なかなか敷地の確保が難しいので、ちょっとした土地のスペースを利用して花壇を作ったり、古い壁を生垣にしてみても良いのではないかと。
- ・ セットバックして、道路の拡幅をすると同時に、電柱を移設するように、管理者に呼びかけてはどうか。



D 班の発表



E 班の発表

- ・ 緑地・公園がほとんどないので、子供達が遊べるような小さな公園をつくって頂きたい。(芝公民館の駐車場の辺りの土地は利用出来ないだろうか)

まち歩きの提案

今後の整備にあたり、実際にまちを歩いてみてはどうか。興味のある方達も含め、町会で勉強会をやってみてはどうか。素晴らしい意見も聞けるかもしれないとの提案がありました。

全体意見のとりまとめ

各班の検討では、前回よりも更に、詳細な課題が見つけれられていたと思います。事故の多い場所や、道路拡幅しないと危ない地域、水が溢れる箇所、交通標識が見にくい場所等がありました。他地区では、既に、身近なところから小さな公園を少しずつ作っていくというようなことを行い、まちの環境が変わってきている地区もあります。

もう少し暖かくなったら、是非、皆さんと一緒に、図面を見ながら、実際にまちの現状を確認する“まち歩き”に行けたらと考えおりますので、時期については、また、ご相談させていただきます。

今後の進め方について

芝第2・第5地区まちづくりの今後の進め方について確認を行いました。来年度以降も引き続きまちづくりの検討を行うこととしました。

芝第2・第5地区まちづくり勉強会 来年度以降の活動方針プログラム（案）

今年度	第1回 『勉強会について・すぐできる身近な整備について考えよう』 12/17(土) ・勉強会継続までの経緯とまちづくり勉強会の活動イメージについて ・勉強会について ・すぐできる身近な整備について考えよう	
	第2回 『短期で取り組める身近な課題を確認しよう』 2/19(日) ・第1回勉強会で出された課題のおさらい ・身近な課題の解決策について確認	まちづくりニュース
来年度以降 (第3段階)	第3回 『実施すべき身近な課題の改善策について』 ・まち歩き（班毎に現地を確認しよう） ・すぐできる改善の優先度について考える	まち歩きを追加しました
	第4回 『まちのルールについて①』 ・まちづくりの方向性と取り組むべき整備の水準について ・最低限必要な整備の抽出	まちづくりニュース
来年度以降 (第4段階)	第5回 『まちのルールについて②』 ・整備項目の取りまとめ ・まちづくり・まちのルールのプラン作成	
	第6回 『まちのルールについて③』 ・まちづくり・まちのルールのプラン修正	まちづくりニュース
	第7回 『まちのルールについて④』 ・整備手法について ・整備のあり方、進め方について	
	第8回 『まとめ』 ・芝第2・第5地区 まちづくり計画素案の確認 ・今後の進め方について	まちづくりニュース

※各回の内容や回数については会議の進み具合によって変わることがあります。

お問い合わせ

発行：芝第2・第5地区まちづくり勉強会 事務局：川口市 都市整備部 区画整理課

住所：〒334-8511 川口市三ツ和1-14-3

TEL：048-258-1110（代表） Eメール：130.050000@city.kawaguchi.lg.jp

ホームページ：川口市役所ホームページのトップページから

[街づくり・都市計画] → [区画整理] → [芝地区 みんなのまちづくりについて] にてご覧いただけます。